

6・7月開催お申込好評につき

追加開催決定

初年次教育や入学時ガイダンス・
オリエンテーションのご担当者様へ

新入生の不安が、たった一日で自信に変わる！

初年次教育の実践報告

大阪
会場

9/9(月)・25(水) 10/8(火)

株式会社ラーニングバリュー大阪支社
大阪市福島区福島1-4-40 JBSL 梅田ビル3F

[交通]JR環状線福島駅/東西線新福島駅から
徒歩6分、阪神福島駅から徒歩4分

東京
会場

9/10(火)・24(火) 10/7(月)

株式会社ラーニングバリュー東京本社
東京都港区浜松町1-25-13 浜松町NHビル4F

[交通]JR浜松町駅から徒歩4分、都営浅草線・
大江戸線大門駅から徒歩2分

【時間】全日程14:00～17:00(開場13:30)【参加費】無料【定員】各回20名※要事前申込

退学抑止のポイントは 「新入生の大学適応」にあり。

新入生が大学に適応し、充実した学生生活を送るには、
入学初期の過ごし方が鍵になるのではないのでしょうか。
弊社は150校を超える大学・短期大学様と
入学時ガイダンスや初年次教育・キャリア教育の充実を
図って参りました。

本セミナーでは、「自己の探求」をはじめとした
弊社プログラムの導入事例、
導入いただいた学校様における取り組み内容や、
その後の大学教育活動への接続等
ご紹介させていただきます。

●当日の内容

- ◇弊社プログラム「自己の探求」の一部体験
- ◇実践報告
 - ・東邦大学(千葉県)
 - ・清泉女学院短期大学(長野県)
 - ・神戸学院大学(兵庫県) その他4大学
- ◇質疑応答

*内容は変更の可能性があります。

実践事例紹介

●東邦大学(千葉県)

コミュニケーションに苦手意識を持つ理系学生
の不安解消、不本意入学者の意識変容を図る。

●清泉女学院短期大学(長野県)

入学前教育と初年次教育をつなぎ、学生のモチ
ベーション向上を図る。

●神戸学院大学(兵庫県)

キーワードは「チームビルディング」。初年次の
退学率減少につながる教育の仕掛けと展開。



株式会社ラーニングバリュー

〒105-0013 東京都港区浜松町1-25-13 浜松町NHビル4F TEL03-5776-5960 <https://www.l-value.jp/>

「自己の探求」プログラムの大学適応への効果

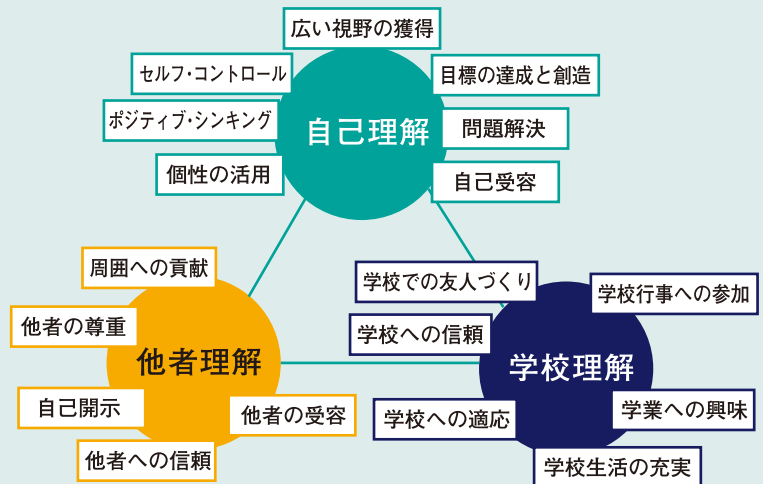
「自己の探求」プログラムによって大学生の自己理解、他者理解が促されること、そして学校(大学)に対してもポジティブな理解がもたらされることが明らかになっています。

「自己の探求」プログラムを体験した大学生が報告した①自己理解、②他者理解、③学校理解の変容について科学的根拠を示すための調査を実施。以下の結論が得られた。

●大学生の「自己理解」「他者理解」「学校理解」は「自己の探求」プログラムの体験を通してポジティブに変容する。

●「自己の探求」プログラムを通して大学生に認められた「自己理解の変容」は7つの要素、「他者理解の変容」は5つの要素から、「学校理解の変容」は6つの要素から理解することができる。(右図参照)

●各側面における各要素は同時に体験される可能性が高い。



※統計データについて <対象者>①自己理解・③学校理解の調査:279名②他者理解の調査:321名 <質問紙>2007~2008年の予備調査に基づいて作成された「自己理解の変容」、「他者理解の変容」、「学校理解の変容」に関する項目、計60項目 <統計解析>統計解析ソフトSPSS15.0による因子分析と記述統計結果をまとめる

出典:「自己理解を深める体験が大学生の心理的側面に及ぼす影響」(順天堂大学 水野基樹先生准教授)

プログラムへの感想

【学生の声】●新しい友人を作る良いきっかけになりありがたかった ●コミュニケーションが苦手でも楽しく参加できると思う ●自分のどういう所を活かせるのか知ることが出来て良かった ●相手を気づかうのはもちろん、自分の意見も言っていきたい ●自分を知ってもらうにはまず自分で自分を理解し、同時に相手を知りたいと思うことが大切だと気付いた**【見学した教員の声】**●これまでのフレッシュマンキャンプでは仲間に入りきれない学生が出てきてもフォローしきれなかったが、今回のプログラムは異質な人同士でグループを組む仕組みになっており、終わった後コミュニケーションが取れていない学生がいないように見えた**【体験から約2ヶ月後の学生の様子(例年との違い)】**●演習で学生同士で話し合うことが増えている ●自分の意見を述べられるようになっている ●クラス内での発言は活発。孤立する学生もいない

お申込み・お問合せ

ご希望の日程を○で囲み、下記の情報をご記入の上、FAXまたはメールにてお申込みください。追って担当者よりご連絡致します。資料のみご希望の場合は送付先もご記入ください。※ご参加、資料請求につきましては、大学関係者様のみとさせていただきます。

FAX:03-5776-5961 Email:seminar2019@l-value.jp

[大阪] 9/9(月) 9/25(水) 10/8(火)	[東京] 9/10(火) 9/24(火) 10/7(月)	資料のみ希望
-----------------------------	------------------------------	--------

貴学名

所属部署・役職

(フリガナ)
ご芳名

電話番号

Mail

◎複数名様で参加される場合は、同行者様のご芳名・所属部署・役職もご記入ください。

◎資料のみご希望の場合、送付先をご記入ください。

ご住所 〒

お問合せ／株式会社ラーニングバリュー(担当/藤田・樋口・田代) TEL03-5776-5960